

湯本町營業案内

丸屋たび店
電話七十五番

小野屋
電話七十五番

後藤酒店
電話四十五番

やなぎ屋
電話十七番

若松商店
電話七十四番

栗原靴店
電話十六番

齒科醫開設廣告
齒科。口腔科一般

小林齒科醫院
日本大學齒科醫學士

小林正次

開店廣告
東京府下惠原郡惠原町多年全營業

御料理 小名屋
電話六番

開店披露
御客様の氣分の良い
御料理の美味

御料理 花の家
電話三十六番

新柳屋
電話四十六番

國井精米所

小野忠三
電話五十番

西丸豊三
電話六十七番

第四回
石城郡第二區教員庭球大會

一場所 磐城炭礦グラウンド
一、期日 七月上旬
主催 湯本高等小學校
入山小學校

後援 磐城自治新報社

登喜和
御料理 仕出し

若松商店
吳服本物

阿部齒科醫院

金子商店
電話六十六番

中島洋服店
停車場通

岩瀬屋藥店
青木元次

立花精米所
天王崎

佐藤履物店
佐藤清親

松本精米所
電話七十一番

稻澤商店
小間物雜貨

大和屋商店
電話一〇六番

片岡醫院
電話一〇五番

中野屋商店
荒物雜貨各種

籠倉醫院

鈴木道太郎
電話一四四番

小野精米所
榮田

田丸屋商店
電話一〇五番

若松幸藏
電話二十三番

松の月
電話一〇四番

要屋商店
電話一〇四番

山形屋
電話四番

松柏館
電話五番

小井戸庄松青木齒科醫院
建具商

高岡自動車部
電話五十六番

丸正送運店
電話廿一番

上遠野自動車部
鈴木子之吉

矢内自動車部
電話三十一番

鈴木自動車部
鈴木義

山崎武賴商店
湯本上町

高崎材木店
電話一〇一番

小松屋菓子店
電話七番

岡田吳服店
小野春之助

富樫商店
電話三十五番

正木屋材木店
電話五十八番

湯本礦業所
電話三番

武田セシ
電話五十二番

佐藤德兵衛吉田恭平商店
電話五十二番

木村仁吉
人事用施業

先崎集惠
山本健次郎
高橋隆雄

高橋由兵衛
井坂梅次郎
電話六十三番

榊屋吳服店
電話六十三番

常磐銀行
湯本支店
電話三十九番

運送株式會社
電話三十八番

品川白煉瓦株式會社
湯本支工場
電話二番

丸正送運店
電話廿一番

湯本礦業所
電話三番

入山採炭株式會社

正木屋材木店
電話五十八番

湯本礦業所
電話三番

武田セシ
電話五十二番

佐藤德兵衛吉田恭平商店
電話五十二番

木村仁吉
人事用施業

先崎集惠
山本健次郎
高橋隆雄

簡易にして作利な資金
確實にして有利な貯金

新口大募集

一金壹千圓會
一金五百圓會

◎金の値打を發揮する時代
今や國をあげて緊縮を唱えております。節約と云ふことはいつの時代でも好い事ですが、下手な緊縮は徒らに財布の口を締めて、貴い金を死蔵することになります。節約から生れた金は、資本として活動させてこそ、その値打を發揮できるのであります。それが又、成功の基となるのであります。

◎詳細な金が巨額の資金となる
湯本無盡千圓會の日掛は七十五錢、五百圓會は四十五錢であります。それが當籤又は落札によつて壹千圓乃至五百圓の低利資金と化し、貴下の事業の上に活躍し、興味津々たる中に、貴下の富を産み出します。

緊縮から生れた金は
無盡を通じて資金化する
どうぞ營業案内を御覽下さい

湯本信用無盡株式會社
取締役社長 醫學士 鈴木康平
常務取締役 比佐賢司
取締役 藤田善吉
全 鈴木重助
全 若松忠兵衛
全 後藤利吉郎
全 瀬塚富一郎
全 若松孝平
全 伊關房次
全 小野春之助

三函座 湯本座
白石興業部 青木興行部

勿來座 二階堂興業部
共樂座
窪田劇場
但し小屋貸の場合は成行にて御相談申上ます